



Special Interview

美容と健康に役立つ美容成分の専門家
吉岡 敦子 先生

夏は乾燥、紫外線、高温多湿の環境で、肌はダメージを受けやすくなります。肌はダメージを受けると、乾燥、赤み、かゆみ、肌荒れ、シミ、そばかす、しわ、たるみ、毛穴の開き、肌質の悪化、肌の老化などが起こります。肌のダメージを防ぐためには、肌の保湿、肌の保護、肌の修復が必要です。肌のダメージを防ぐためには、肌の保湿、肌の保護、肌の修復が必要です。肌のダメージを防ぐためには、肌の保湿、肌の保護、肌の修復が必要です。

夏にダメージを受けた肌回復のカギ、コラーゲン！

夏のダメージは真つ先に肌に現れる。



夏は乾燥、紫外線、高温多湿の環境で、肌はダメージを受けやすくなります。肌はダメージを受けると、乾燥、赤み、かゆみ、肌荒れ、シミ、そばかす、しわ、たるみ、毛穴の開き、肌質の悪化、肌の老化などが起こります。肌のダメージを防ぐためには、肌の保湿、肌の保護、肌の修復が必要です。肌のダメージを防ぐためには、肌の保湿、肌の保護、肌の修復が必要です。肌のダメージを防ぐためには、肌の保湿、肌の保護、肌の修復が必要です。

日焼け肌のトラブルが、一番多い季節です



図1 紫外線は毎日降りそそぐ
地域別紫外線強度の地域別分布図。夏は紫外線強度が高くなる地域が多い。夏は紫外線強度が高くなる地域が多い。夏は紫外線強度が高くなる地域が多い。

肌のダメージを防ぐと、肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。

肌のダメージを防ぐと、肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。

肌のダメージを防ぐと、肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。肌の回復が速くなる。

コラーゲンは肌の内側にあるたんぱく質の一種。健康や若々しさを保つために欠かせません。

コラーゲンは肌の内側にあるたんぱく質の一種。健康や若々しさを保つために欠かせません。コラーゲンは肌の内側にあるたんぱく質の一種。健康や若々しさを保つために欠かせません。コラーゲンは肌の内側にあるたんぱく質の一種。健康や若々しさを保つために欠かせません。コラーゲンは肌の内側にあるたんぱく質の一種。健康や若々しさを保つために欠かせません。

図2 肌の断面図

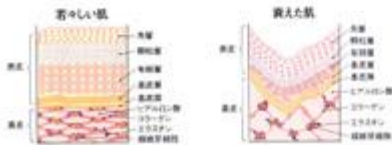


図2 肌の断面図
健康的な肌は、表皮が厚く、真皮のコラーゲン繊維が豊富で、肌の弾力性が高い。一方、老化した肌は、表皮が薄く、真皮のコラーゲン繊維が減少し、肌の弾力性が低下している。

肌質で選ぶ「日焼け」あなたどのタイプ？
タイプ1: 乾燥肌
タイプ2: 敏感肌
タイプ3: 脂性肌



こんな夏の生活習慣が肌の衰えをもたらす...

- 1 栄養不足(偏った食事)
- 2 ストレス
- 3 ホルモンバランスの乱れ
- 4 睡眠不足
- 5 便秘
- 6 紫外線対策不足

本来の肌機能を取り戻すには肌環境の見直しから！

内側からの問題点を解決するのが先決です。肌のダメージを防ぐためには、肌の保湿、肌の保護、肌の修復が必要です。肌のダメージを防ぐためには、肌の保湿、肌の保護、肌の修復が必要です。肌のダメージを防ぐためには、肌の保湿、肌の保護、肌の修復が必要です。

夏の肌ケアのポイント
1. 保湿
2. 保護
3. 修復

